

プログラム名	介護から豊かさを学ぶ				
団体名	NPO 法人未来をつくる kaigo カフェ			区分	講リ
対象者	小 中 高 コ 小学生 4 ～ 6 年、中学生・高校生は全年対象	対象分野	学校 学外 研修	主に学校の授業で活用できるプログラム。 その他分野も応相談	

プログラムのねらい	
地域での助け合いがますます必要となる中で、日頃から地域社会と接点をもつことや異なる価値観を理解することが求められています。立場の異なる様々な人とコミュニケーションが必要な介護は気づきの宝庫です。介護を切り口に「多様性の時代」を生き抜くヒントを共に考える出張授業を行います。介護に関わる職や魅力、コミュニケーション、つながりを通じた「気づき」を紹介し、多様な人たちが「豊かな人生」を送るためのヒントを考える授業です。	
プログラムの内容	必要コマ数 1コマ or 2コマ
■プログラムの流れ ①導入（5分） 自己紹介 本日の流れの説明 ②講義（15分） 介護ってなんだろう？概念やこれまでの歴史、役割について等解説 介護の仕事についたきっかけややりがいを紹介（講師1～3名） 介護と多様性 共生社会の事例について紹介（20分） ③個人ワークとグループワーク（30分） ※テーマ、時間配分等は、1コマか2コマの場合かによって学校と相談して決めます。 ④まとめ（15分） 発表とまとめ	
	
令和5・6年度実績	☒小学校 ☒中学校 ☒高校 ☐特別支援学校 ☐その他（ ） 令和5年度実績（都内） 4校（回） 令和6年度実績（都内） 5校（回）
	☐教科（ ） ☒道徳 ☒総合的な学習の時間 ☒特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） ☐教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等） ☐教員対象研修 ☐PTA等保護者対象研修 ☐学童クラブ・児童館等のイベント ☐その他（ ）

支援活動の概要紹介			
当法人では、子供たちが介護を身近に知ること、自分に何ができるか？を見出すヒントを得てもらうことを目的としており、主に小中高生を対象として、介護や多様性を伝える取組を行なっています。上記のプログラム以外にも、認知症や介護ロボット、ヤングケアラー当事者にまつわるプログラム等様々ありますのでご相談ください。			
対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	要相談（実費等） 可能であれば、交通費を希望。
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクター・スクリーン		
連絡先	部署名・担当者	代表 高瀬 比左子	
	プログラム紹介 WEB	https://mirror.asahi.com/article/14540286	
	電話	090-3908-3892	
	e-mail	info@kaigocafe.com	